

科学上達



自分を信頼しはじめたその瞬間に、
どう生きたらいいのかが分かる。

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ

オンラインイベント多数開催！

今年はコロナ禍ということもあり、これまで県外で開催されていた授業やセミナーなどがオンラインで開催されています！この機に受講してみてもはどうでしょうか！？

●日経エデュケーションチャレンジSpecial(10/19～)

企業の方が講師となり、高校生にはたらく楽しさや情熱を伝えるイベント

- ・「ピンチはチャンス！コロナ禍で考える近未来への貢献」講師：NOK 福間博文氏
- ・「未来を切り拓くアイデアを想像し、それを守る知的財産を獲得しよう」講師：ナブテスコ 友永忠氏
- ・「安全性を正しく評価することでものを創る」講師：日産化学 古川賢氏
- ・「見つけた！温度の変化で〇〇が変わる不思議なテープの新展開！」講師：ニッタ 丸谷浩裕氏
- ・「アルミニウムで未来を創る」講師：UACJ 上田薫氏

●高校生のための素粒子サイエンスキャンプ オンラインBelle Plus(12/27～1/5)

高校生が素粒子実験の研究現場を間近に体験し、素粒子物理学や先端科学についてより深く学ぶキャンプ。

●命を救う！守る！～医師・看護師・薬剤師・獣医師を志すあなた～(11/8)

医師・看護師・薬剤師・獣医師になりたいと考えている中高生に向けた講演会。県立博物館・美術館での講演ですが、オンラインでも参加可能。

講演者：植田啓一氏(美ら海水族館)
照屋典子氏(琉球大学保健学科)
橋田律氏(琉球大学病院薬剤部)
仲宗根素子氏(琉球大学病院整形外科)

●光格子時計～時空のゆがみを見る時計(10/31)

光格子時計は、レーザーの干渉縞で作る微小空間—光格子—に閉じ込めた数千個の原子が吸収する光の振動数を精度よく測定することで、100億年経っても1秒も狂わない高精度な時計を実現します。このような精度で時間が読み出せると、日常的な時間合わせにも、相対論的な「時空」の歪みが顔を覗かせます。時計をわずか1cm地面に近づけるだけで、重力が強くなった分ゆっくり進む時間を読むようになると、時計は重力で歪んだ時空間を探る道具です。万人で時間を共有するための道具だった時計の役割は、大きく変貌するでしょう。光格子時計の研究の最前線をご紹介します。未来の時計が担う新たな役割を考えていきます！

●中高生脳科学教室2020(11/8)

玉川大学脳科学研究所が主催する高校生・中学生向けの脳科学についての体験教室です。玉川大学脳科学研究所は、国内でも有数の高次脳機能研究機関として知られ、一流雑誌も含め毎年数十本の論文を世に送り出すハイレベルな研究所です。それぞれの研究分野について、現役の研究者が直接紹介、参加者に体験してもらいます！

申込みや詳細などは理科棟2FにあるSSH掲示板にて貼り出しています。
何か分からないことがあれば中村(理科職員室)まで声をかけてください！

